

幕間 DOIL

花の魔術師

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

注意

幕間ではなく、キャンペーンが投稿できるかは、作者がシナリオ製作者様に連絡が取れるかどうかになります。

ご了承ください。

こちらのシナリオはおぎーノ氏が作成したD O I Lを基にしたりプレイ小説となっています。

K Pの判断による、シナリオの改変もありますので、ご了承ください。

P LのキャライメージはすべてK Pがイメージと独断で決めてます

そのため。キャラ崩壊が起こりえます。ご了承ください
実際にオンセでおこなった野良宅ですが、どうぞ。

目次

導入	1
第一話	6
第二話	11
第三話	18

導入

@とある観測者

今回の参加者は少ないようなので、幕間を行いたいと思います。

@参加者

わかりました。

@とある観測者

私が今すぐできるシナリオは、次のシナリオです。

DOIL

殺生石

@参加者C

殺生石はやったことがあります。

@とある観測者

わかりました。でしたら、DOILにします。

@参加者

イエーイ

@参加者C

用事が入りました。次のキャンペーンは参加するのでよろしく願います。

@とある観測者

わかりました。次の参加楽しみに待っています。

セッション開始

ということで始めました、D O I L。私の名前は花の魔術師。今回のK Pを務めます。

今の状況から説明させていただきます。

このシナリオはキャンペーンの2話と3話の間にやったシナリオとなっています。

そのため、今までやってきたシナリオの結果が入っています。ご了承ください。

今回は@をつけることで、P LとK Pの発言を分けています。そして、今回のP Lは以下の二人です。

参加者A || ユウヤ・ブリジックス「マブラブ・トータルイクリップス」

以下ユウヤとする。

参加者B || M a r y (メアリー)「i b」

以下メアリーとする。

とある観測者Ⅱ K P

以下 K P とします。

キャラシの公開は許可もらっていないので、ご了承ください。

では、P L たちの繰り広げる物語を楽しんでいきましょう。

@ K P

現在就寝前です。何かします？

@ ユウヤ

お手洗いと水を飲みます。

@ メアリー

読書をして寝ます。

@ ブラック

仕事をしながら、寝落ちします。

@ K P

わかりました。

では、皆さんは就寝後、いつか起きるでしょう。（そのまま永眠しない人はいないということを確かめる。）そのまま、起きますと皆さんは知らない部屋にいつの間にかいることに気づくでしょう。

SANCO/1です。

(今回は正気度ロールをSANCOと表します。)

@ユウヤ

「どっだ・・・(っ)は？」

@メアリー

「あら？(っ)は一体・・・？」

@ブラック

「ココは何処でち？」

@参加者

全員成功です。

@KP

わかりました。

今、あなた方は前日に何をしていたのかすら思い出せません。手荷物もなく、あるのは、記憶にある服装のみです。ピン止め等の服装品はあります。

周りを見回すと、扉、簡素なベッドが5個、少し高いところにガラスがあります。

では、導入終了です。探索どうぞ。

後に、KPはKPのやりすぎで自分のキャラを使ったかったという。

紹介（ブラック）

某企業の元弁護士。

今は自分で開業したという。

法律95で数々の法律を捻じ曲げたことでも有名。

尚、目星85聞き耳75図書館85戦闘技能（ダメボこぶし）をもつ。

高アイデア低SAN値の割には今まで発狂回数は0であった。

元ネタはゴーヤのオリヨクルネタを使っていた。尚、名前はキスクル・ゴーヤである。

ちやんとシナリオをやる前に許可はとった。

RP以外は基本PLに任せました。

第一話

@ユウヤ「お。メアリーじゃないか。あんたもつれてこられたのか？そして、もう一人は知らない顔だな。」

な。」

@メアリー「あら、ユウヤさん！ええ、気が付いたら、ここにいる・・・」

@ブラック「ココは何処でち？私は誰でちか？」（仕事が頭から離れない発狂内容を最初から持っていた。）

た。）

アイデア90

ロール結果67 よって成功。自分の名前を思い出す。

@ユウヤ「と、とりあえず、もう一人のためにも自己紹介をしたほうがいいかもな。俺の名前はユウヤ

ブリジックス。ユウヤと呼んでくれ。」

@メアリー「私はメアリーよ。」

@ブラック「では、キスクル・ゴーヤでち。よろしくでち。」

@メアリー・ユウヤ 「よろしく！」

@K P では、探索ですかね。大丈夫ですか？

@P L ハイ大丈夫です

@ユウヤ とりあえずベッド調べます。

@メアリー では、扉調べます。

@ブラック・ゴーヤ こういう時は適当にものを探すのが定番でち。探すでち

意識：失敗したところややっていないところを調べるよ

目星 ユウヤ 73 40で成功

メアリー 68 64で成功

ブラック 85 78で成功

@K P では、ベッドからは肉切り包丁が4個見つかりますね。(ここ注目です。)

@ユウヤ 「なんでこんなもんがベッドの下にあるんだ・・・」 持っていていきます。

@K P では、扉からは隣の部屋から火の音がしますね。間違えた。特に何の細工も

されていない扉

です。また、周りはオレンジの煙で囲まれているそうですね。

@メアリー 開きそうですか？

@K P 開きそうです。

@ブラック 「周りはおレンジの煙で囲まれているようですね。」

@メアリー では、開くことを確認した後、一度締めて二人と合流します。

@ユウヤ 「そっちはどうだった？こっちは肉切り包丁がベッドの下にあつたぞ」
そして、二人に肉切り包丁を見せます。

@メアリー 「なんでそんなものがベッドの下に……？こっちは特に変哲もない扉があるだけだつたわ。普通に開くみたい。」

@ブラック 「窓からはおレンジ色の煙が見えたでち。周りが囲まれている感じだったでち。」

@メアリー 「おレンジ色の煙……？何の煙かしら……」

@ブラック 「さあ、でち？化学薬品か何かではないでちか？」

@ユウヤ 「化学薬品……俺にはさっぱりだな。二人とも護身用にこの肉切り包丁を持つとい

くれ。」

と行って、二人に渡します。

@ブラック 「では、受け取るでち。」

@メアリー 「あら、ありがとう。前のようなこともあるかもしれないしね……」受

け取ります。

@KP でしたら、扉を開けますかね？

@全員 その前に扉前で聞き耳します。

@KP KPのがばった内容が出てくるだけですよ

@全員 大丈夫ですwww

聞き耳 ユウヤ 73 83失敗

メアリー 67 46成功

ゴーヤ 75 96失敗

@KP めんどいので1d3だめで

1d3||2

@メアリー キスクルー

@ユウヤ 応急手当振っても大丈夫ですか。

@KP OKです

応急手当 63 10成功

1d3||1

@ユウヤ「おい、キスクル。大丈夫かよ。」

@ブラック「大丈夫でち。たかが頭をぶっけただけでち。」

その後PL達は何もなく扉を開けた。

次回へ続く。

第二話

@KP 目の前の扉を開けると、そこには食堂がありました。大きな長机に5個

の椅子、暖炉そして、3つの扉が見えます。また長机には食事とメモが一枚置いてあります。

@ユウヤ 暖炉調べます。

@メアリーメモを見ます。

@KP わかりました。では、メモから行きますね。コピペするだけです。
で。

メモ

ご機嫌はいかがでしょうか、皆様。

突然の事態で戸惑っていることだと思えます。

とりあえずは、そのの食事にでも口を付けてお待ちください。

食材はすべて自家栽培の物となっておりますので、安心してください。

時間になりましたら、係りの物をそちらへ送ります。

また、暖炉はメラメラ燃えていて、とくには何もなさそうです。

※ここ覚えていてください。

@ユウヤ 「暖炉は特になにもなさそうだな。」

@KP キスクルは椅子と机を調べました。

@ブラック 「机といすは普通のものでち。新品でも古びたものでもないで

ち。」

@PL 全員で食事を調べます。

@KP ……暖炉の上に物がありました。すみません。暖炉には火が焚かれて

い

て、大きな鍋が、蓋をして置かれている

@ユウヤ では、蓋をあけてみます。

@KP そうですね、目星どうぞ。

ユウヤ 目星73 ↓93 失敗

@ユウヤ 何もわかんねえ

@KP では、スープが入っていますね。触りますか？

@メアリー あ、今さらですが、メモの内容を共有しときます。

@ K P 了解です。

@ ヌウヤ お玉やかき混ぜる棒はありますか？

@ K P ありますよ。

@ ヌウヤ かきかき混ぜながら、スープの具の中を見まーす。

@ K P わかりました。では、幸運をどうぞ。

ユウヤ 幸運 85 ↓ 35 成功

@ K P ではスープの中にはなにかの舌がありますね。医学もしくは生物学ど

う

ぞ。

@ ヌウヤ 医学でいきます。

ユウヤ 医学 5 ↓ 65 失敗

@ K P では、スープは大きめの何かの舌を元に行っていることしかわかりませ

ん。

@ ヌウヤ 了解です。

@ K P では、先ほどの続きに戻ります。食事はハンバーグとスープ、ワ

イン、ロスサラダです。

@ ヌウヤ 目星でいきます。

@メアリー 生物学でいきます

@ブラック 目星でち。

@KP 全員どうぞ

目星 ユウヤ 73 ↓ 58 成功

ブラック 85 ↓ 60 成功

生物学 メアリー 60 ↓ 81 失敗

@KP では、キスクールとユウヤはとてもおいしそうには見えます

が、何か違和感を感じます。また、メアリーはメアリーさんのこの舌をどこかで見た気がします。

@メアリー え、怖い。

@ユウヤ 『この料理うまそうに見えるけどなんか変じゃないか？どう変か

わかんねえけどよ・・・』

@ブラック 「そうでちね。変な感覚がするでち。」

@メアリー 「このスープに入っている舌…なんだかどこかで見たことある気がするのだけど…どこだったかしら……」

@ユウヤ 『キスクールも感じるか…食べるのはよした方がよさそうだ

な・・・』

@メアリー 「そうね。食べないでおきましょう」

@ユウヤ 「ろくなことにならないから、舌は無視して次は扉調べますか？」

@メアリー 「そうですね。扉いってみましょう」

@ユウヤ 「左の扉に聞き耳いきます。」

@メアリー 「では、真ん中聞き耳いきます。」

@ブラック 「右の扉に聞き耳いくでち。」

聞き耳 メアリー 6 7 ↓4 成功

ユウヤ 7 3 ↓3 4 成功

ブラック 7 5 ↓4 4 成功

@KP 「左の扉からは何の音なし。中央からは何か近づくと音がします、

そして、機械音がしますね。また、右の扉は、外の音がします。」

@ユウヤ 「二人ともこっちは何にも聞こえねえぞ！」

@ブラック 「こっちは外に通じる道があるでち」

@メアリー 「何か、機械音のようなものが近づくと音がするわ」

@ユウヤ 「！近づくとことはなんか来るのか?!」

@KP　こんな感じのやつがでてきます。(ダースベイダー)
 ダースベイダー「:ヨウコソ、キタナ。オシヨクジハクチニアツタダロウカ?オナカ
 モフクレタトコロ

デ、クルガイイ…」

@KP　そんなこといって、中央の部屋へ戻ります。

@ユウヤ　『な、なんだあれ・・・』

@メアリー　「着いて行っても大丈夫なのかしら…?」

@ブラック　「こういうときは話し合い「殴り」をするのが一番でち」

@KP　するとシナリオ崩壊します。

@PL　WWW

@ユウヤ　『キスクルお前結構好戦的だな・・・』『とりあえずあぶねえから

俺が先に行くから後からついてきてくれ!』

@ブラック　「わかったでち」

@メアリー　「お願いします」

今回はここで終了。

第三話

@KP 奥の部屋は、そこまで大きくない。先ほどの食堂と比べても、質素な作

りとなっている。奥のほうに椅子、手前に作業台みたいなものが見

える。奥のほうへ目を向けると、椅子に女の子が座っています。女

の子へ近づくと、両肩から指先と、両足から下がらないです。

SANc 0 / 1d3です。

SAN メアリー75 84 失敗 1d3 || 2 現SAN 73

ブラック55 ↓30 成功

ウエイド92 83 成功

@KP そうしますと自動人形は話しだします。

@ユウヤ 『人形か?』

@自動人形 「オマエラニオネガイガアルンダ。カノジョヲツクリアゲルンダ。

パーツハオナジサイズナラナンデモカマワナイ」

@KP 自動人形はそう言うのと、部屋の端に移動して動きを止めます。

そして、女の子の姿はこんな感じですよ（ローゼンメイデンの真紅を参考）

@メアリー 「彼女を作り上げる？」

@ブラック 「そういう話みたいでち」

@ユウヤ 『そうだな。パーツがどっかにあるのか？』

@メアリー 「調べてみましょうか」

@ユウヤ 『というよりも、あれは人形だよな？』

@ブラック 「わからないでち。適当に探してみるでち」

@KP 人形の首には鍵束がありますね。

@PL 人形を調べます。

@KP そうですね。少女に触れると、人間らしい鼓動が聞こえます

ん。体温も感じません。切断面に触れても、特に暖かさは感じません。ただ、先ほどの自動人形みたいなごつごつした感じ

もありません。力をこめれば壊せそう。また、鍵束は持つていけそうです。S I Z 8 A P Pは15ぐらいありそうです。

@ユウヤ 『体温も感じないし、心臓も動いてないみたいだから恐らく人形

だな！よくできてるな〜！』

@メアリー 「じゃあ、人形を完成させろってことなのね」

@ブラック 「はじめて人形を見た時の人は大体裏返したりするでち。」

@KP 特に何もありません。ついでにいいますとスカートの中が見えるだろとか突っ込みがあるかもしれませんが、謎の光で見えません。

@PL ww w

@KP この中で何かありそうなものは椅子と作業台に何かありそうです。

@ユウヤ 作業台見たいです。

@メアリー では椅子を見ます

@ブラック 空いたところをやるでち

@KP めぼしどぞ

目星 ユウヤ 73↓ 78 失敗

メアリー 68 64 成功

@KP 作業台は現代の手術台に近い形をしています。左右には引き出

しみたいなものがついていて、縫合用の糸などの手術道具が入っています。椅子はふかふかして座り心地よさそうですが、何か中にあるかもしれないという違和感を感じます。詰め物以外に

何かありそう。

@ブラック 目星を作業台にするでち。

目星 ブラック 85 ↓33 成功

@KP そうですね。ブラックはメスがあるだろうと頃のメスが一本ないことに気が付きますね。

@ユウヤ 『キスクルなんかあつたか？なんもわかんねえや！』

@ブラック 「メスが足りないでちね」

@ユウヤ 『ほおくメスが足りない・誰か持ってたのか？』

@ブラック 「なぜかはわからないでちが、私は持っていないでちね。」

@ユウヤ 『それは知ってるぜ一緒にいたから流石に取つたらわかるぜ！』

@KP 椅子の中を切り裂くかい？

@メアリー 切ります。

@KP そうですね。椅子を切りますと、左腕がありました。S I Zは8ぐらいでしょう。

@ユウヤ 『メアリーそつちは何かあつたか？』

@メアリー 「ええと……椅子を切つたら左腕が出てきたわ」見せます

@ユウヤ 『お！さきの人形のパーツか！』

@ブラック 「本当にパーツがでて来るなんて、よっぽど片付けができないんでちね。あの自動人形」

@メアリー 「でも、なんで椅子から出てきたのかしらね…?」

@ユウヤ 『ハハハツそうだな!』

@KP 書いてて、KPにダメージが入りました。

@ユウヤ ww w

@メアリー あるあるだなあ…(遠い目)

@ブラック 「もしかしたら、ペットがいるかもちね。ペットは変なところに置く習性があるでち」

@ユウヤ 『ペットだとしたら中々頭のいい奴だな!』

@メアリー 「ペットって意外と侮れないのよね」

@ブラック 「飼ったことないでちけど、近くにはいたでちから。」と何かを思い出すキスクル。思い出すはあのブラック企業での日々。お金をある程度稼ぐまで、法律の技能を使いながら、某企業で働いた、ペンギンとパンダを。

@ユウヤ 『メアリーはペットを飼ってるのか?』

@メアリー 「いいえ。私は飼っていないのだけど、友人が飼っていてよく話

を聞くのよ」

@KP 某企業がブラック企業で入れるのはキスクルのおかげです。

〔法律95〕

@ユウヤ 『とりあえず、戻ってくつつけてみようぜ!』

@メアリー 「ええ、そうね」

@KP 人形にはくつつきそうなサイズではありません。

@ユウヤ 『とりあえず、後3つか?』

@メアリー 「そうね。他3つはどこにあるのかしら?」

@ブラック 「そうでちね。だったらほかの部屋を探すでち」

@メアリー 「二度戻ってみましょうか」